

伊勢新聞

「三重」名前の由来

東国平定に赴いた倭健命(やまとたけるのみこと)が、鈴鹿の能褒野(のぼの)に向かう途中「わが足三重の匂(まか)りなして、いと疲れたり」と語り、以後その地を三重と呼んだと云われています。

「三重県」という県名は、明治5年県庁が津から三重郡四日市に移された時、それまでの安濃津県から改称しました。以後県庁が津に戻り、また度会県と合併し現在に至っています。

自然豊かな「三重県」



熊野古道

夫婦岩

日本列島のほぼ中央、太平洋側に位置する三重県は、南北に細長くカタカナの「メ」の形をした県土を持っています。

石畳のつながる熊野古道、滝川上流の溪谷に点在する赤目四十八滝、世界でも屈指といわれるリアス式海岸の志摩半島など、三重県の自然は山から海へと四季折々に趣きを変え、いくつもの表情を見せてくれます。

文化の発祥地「三重県」

宮川・五十鈴川の清流と、森閑とした杉並木に囲まれた「伊勢神宮」は、三重県を代表する文化財産です。

「伊勢に行きたい伊勢路が見たい、たとえ一生に一度でも」と伊勢音頭にも歌われているように、現在も全国各地から年間600万人以上の参拝者が訪れています

また、国学のパイオニア「本居宣長」や旅に生きた俳聖「松尾芭蕉」、能楽の大成者「観阿弥・世阿弥」親子も三重県が生んだ文化人として日本人の心を今に伝えています。

三重県の産業

北は、鈴鹿、四日市などの工業地域、南には自然豊かな熊野の山々を抱え、また東には豊富な海の幸を楽しめる伊勢湾など、地理的に恵まれた自然環境と風土の中で農業・林業・水産業とも発展してきました。

伊勢形紙、伊賀くみひも、ろうそく、鈴鹿壘、錠前、萬古焼なども三重県が誇る産業の一つです。



組みひも

真珠

「三重県」のイベント

三重県には古くから伝わる祭りが数多くあり、県内県外から多数の見物客が訪れます。

春



◀多度大社上げ馬神事(5月)
(多度町教育委員会提供)



伊勢神宮
神楽祭(4月)

夏



▲名張新能(8月)



◀鈴鹿8時間耐久
ロードレース(8月)
(鈴鹿サーキット提供)

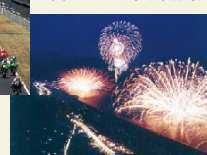
秋



◀上野天神秋祭り(10月)



◀夫婦岩
大注連縄張替神事
(5・9・12月)



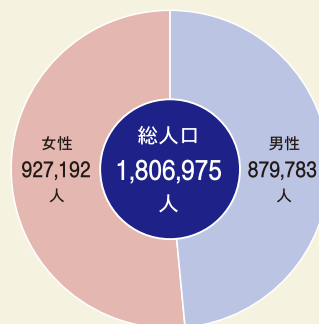
▲熊野花火大会(8月)

冬

- ゲーター祭(1月)
- 伊勢神宮奉納相撲(3月～4月)
- 斎王まつり(6月)
- 伊勢えび祭(6月)
- F1日本グランプリ(10月)

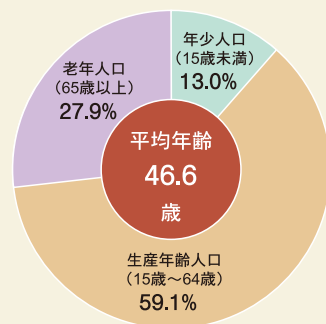
データで見る三重県の今

三重県の人口



(平成28年12月県統計課)

年齢区分



(平成27年国勢調査)

三重県の日本一

	全国シェア(%)
ろうそく生産量(平成25年)	68.4
陶磁器製台所・調理用品生産量	65.2
錠・かぎ生産量	47.6
接続器(コンセント・プラグなど)生産量	55.5
天然・養殖真珠装身具生産量	57.1
ホンシメジ生産量	60.3
さつき生産量(平成25年)	57.5
遠洋かつお一本釣り漁獲量(平成25年)	26.3
伊勢えび生産量	20.4
海女の人数(平成25年)	52.9

(平成26年経済産業省)





旧社屋

会社概要

株式会社伊勢新聞社

創刊 明治11年1月17日

創立者 松本宗三

代表取締役 小林千三

本社 三重県津市本町34番6号

支社 東京、大阪、名古屋

総局 北勢、伊賀、松阪紀勢、伊勢志摩

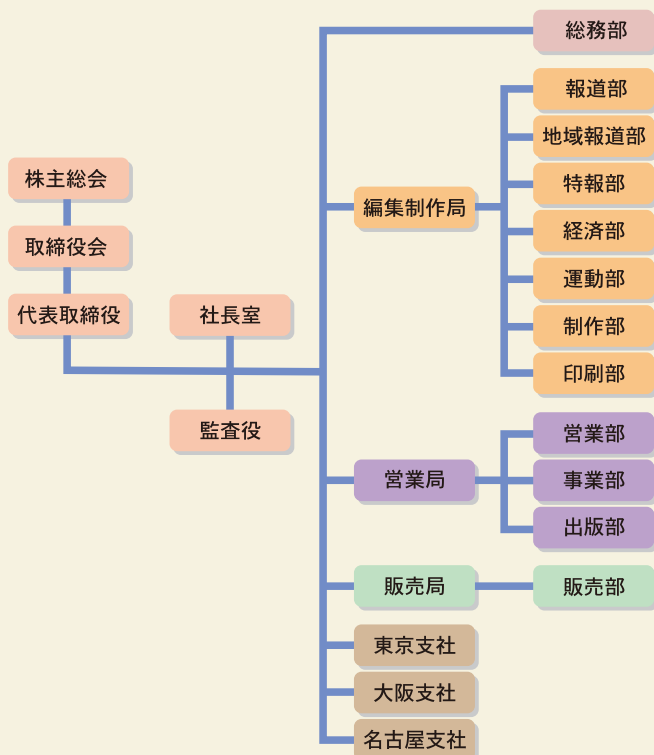
支局 鈴鹿、鳥羽、尾鷲

契約通信社 共同通信社

URL <http://www.isenp.co.jp/>

号外 昭和15年9月28日

組織図



社史

明治11年1月17日、津市において松本宗一により創刊される。

当時、全国で巻き起こっていた自由民権思想と、国会開設要求の中から生まれ、以来130年以上に渡り県民の言論の府として歩み続けている。

昭和初期には北勢朝日、三重新聞、南勢新聞、三重合同新聞を吸収合併し、一県一紙体制を確立、同一題字で日本最古の歴史を誇っている。

現在、三重県唯一の県紙としてローカル面の充実を図り、地域に根ざした情報を発信しつづけている。

明治 11年	1月17日創刊
23年	第一回衆議院選挙公報発行
44年	紙齢1万号
昭和 3年	株式会社に法人化
12年	伊勢年鑑を創刊
13年	紙齢2万号
16年	第二次世界大戦、政府の命により県下新聞統合
17年	北勢朝日、三重新聞、南勢新聞などを吸収合併 一県一紙の新聞体制を確立
20年	高速度輪転機を導入 7月28日 津市大空襲で本社全焼 8月30日 復興第一号を発行
24年	社屋を新築移転
26年	ラジオ三重開局(後に発展解消)
31年	伊勢式超高速度輪転機を導入
37年	写真伝送受信機、漢字テラタイプ、ファクシミリを設置
38年	現在地に新社屋完成
41年	紙齢3万号
54年	第一次CTS化、電算写植機導入
62年	第二次CTS化、コンピュータ組版システム導入
平成 3年	カラーオフ輪転機導入
6年	紙齢4万号
7年	小林千三が代表取締役に就任
8年	富士通製コンピュータ編集システム導入 記者ワープロによる記事入力から組版までをオンライン化 メキシコの版画家「シケイロス展」開催
10年	創業120周年記念式典
12年	活字11文字化、社屋の全面改修
13年	全国初の12段組化 イメージ・キャラクター決定
15年	輪転機増設、24頁印刷可能
27年	伊勢志摩サミットで7カ国語版伊勢新聞を発行 日本新聞協会第36回新聞広告賞「奨励賞」受賞

明治11年3月6日

号外 昭和9年3月21日

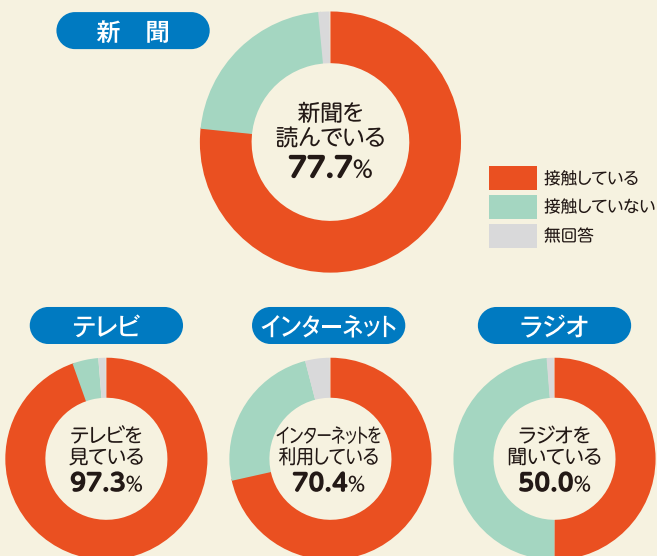


新聞広告の注目度

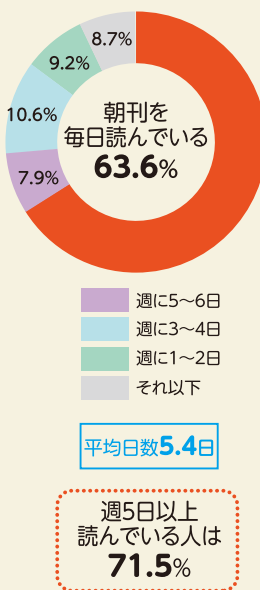
ISE SHINBUN Media Information

伊勢新聞

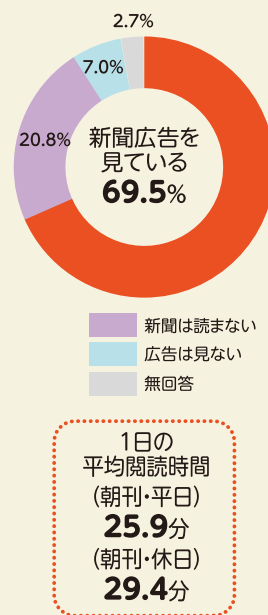
各メディアに接触している人の割合



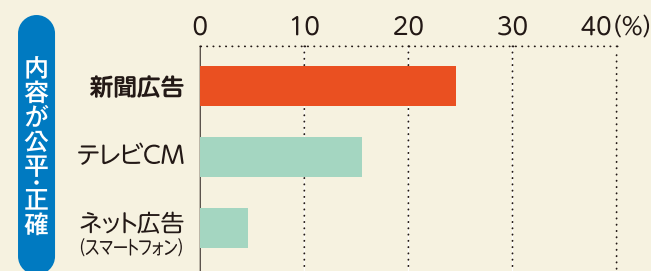
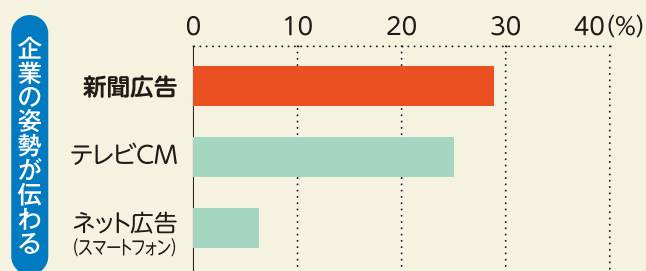
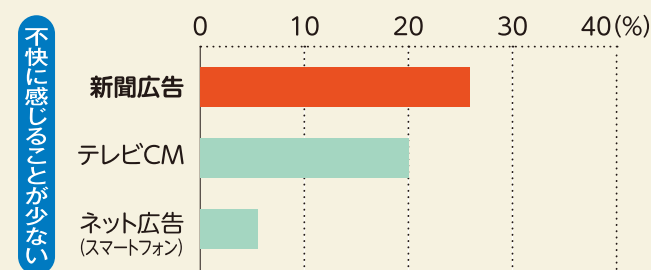
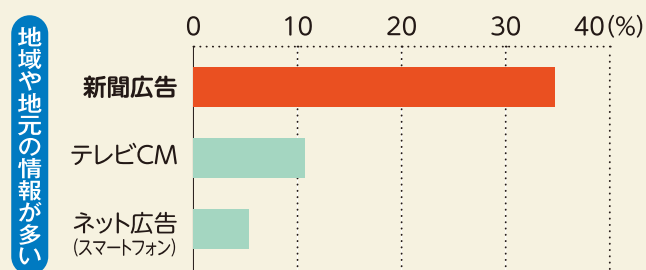
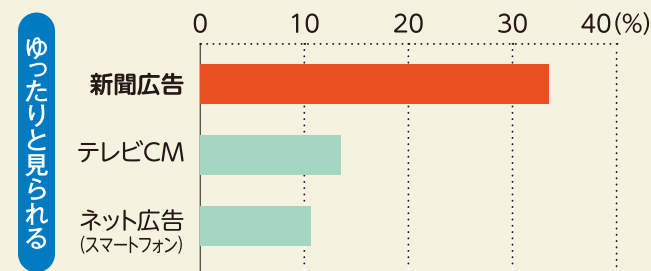
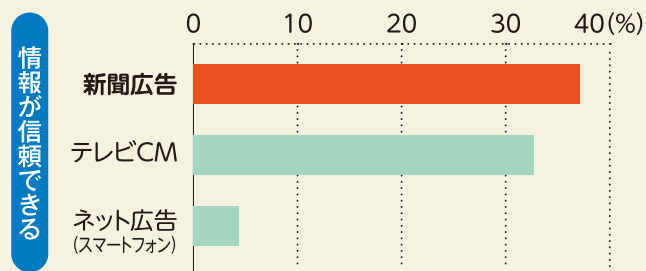
新聞読者の
1週間の閲読頻度(朝刊)



新聞広告への接触状況



新聞広告の印象・評価



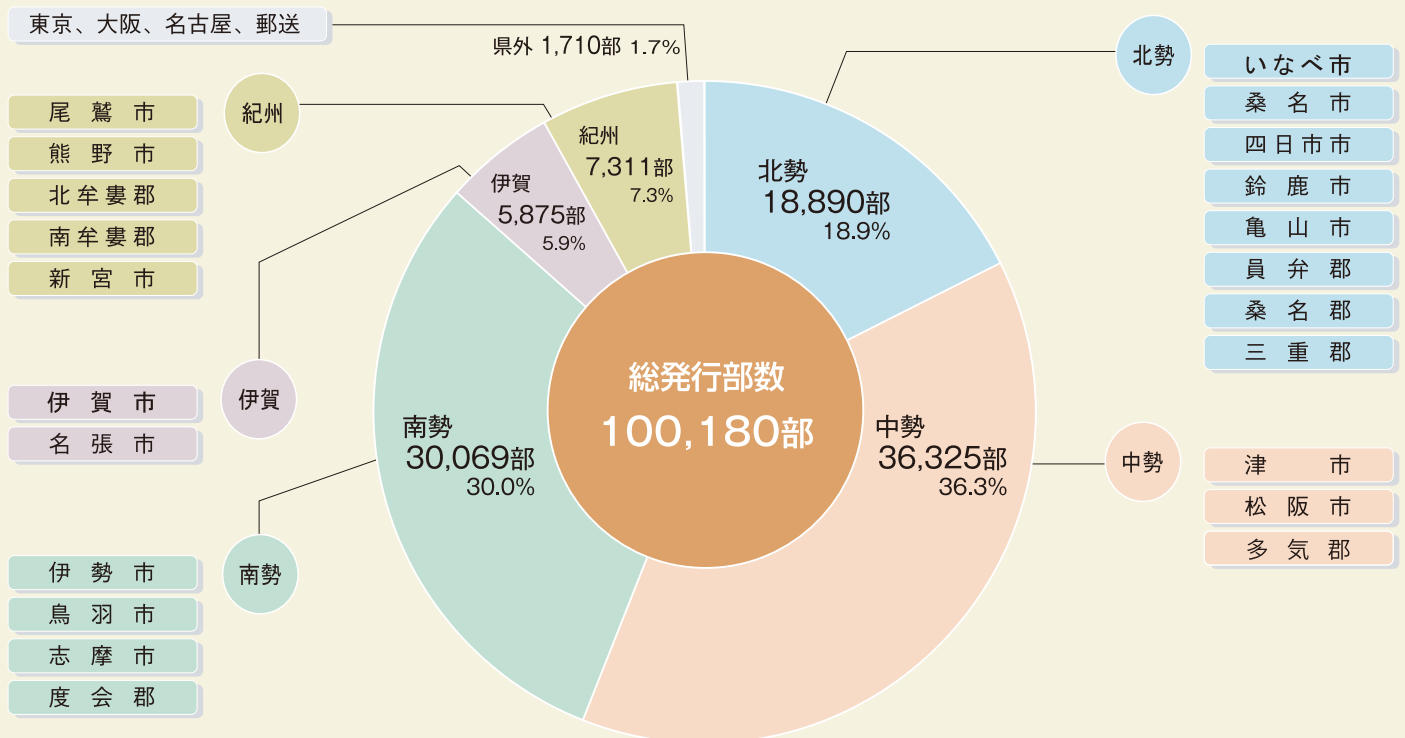
(出典:日本新聞協会 平成27年全国メディア接触・評価調査報告書)



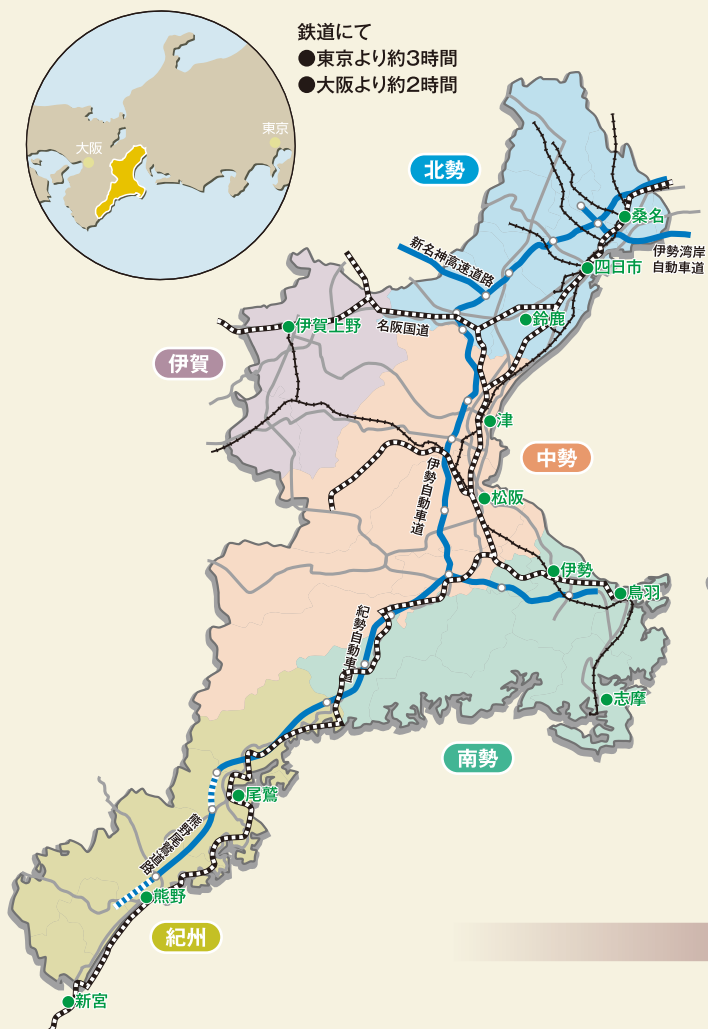
伊勢新聞のシェア&アクセス

伊勢新聞

地域別発行部数（販売形態 朝刊単独、版数1版）



アクセス



本社	〒514-0831 津市本町34番6号 TEL.059-224-0003 FAX.059-226-3554
東京支社	〒104-0045 東京都中央区築地2-11-11諸井ビル3F TEL.03-5550-7911 FAX.03-3541-7947
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-8栄メンパースオフィスビル507 TEL.052-252-0013 FAX.052-252-0014
大阪支社	〒542-0076 大阪市中央区難波2-3-11ナンバ八千代ビル5F TEL/FAX.06-6213-1330
北勢総局	〒510-0085 四日市市諏訪町7-15 TEL.059-352-2084 FAX.059-352-4869
鈴鹿支局	〒513-1123 鈴鹿市自由が丘1-17-1アジアグランドハイツ205 TEL.059-374-2104 FAX.059-374-2104
伊賀総局	〒518-0809 伊賀市西明寺2792-5コンフォート上野205号 TEL.0595-26-4114 FAX.0595-26-4133
松阪紀勢総局	〒515-0081 松阪市本町2176 TEL.0598-21-4123 FAX.0598-21-4124
伊勢志摩総局	〒516-0037 伊勢市岩渕1-8-15 TEL.0596-28-2065 FAX.0596-23-2120
鳥羽支局	〒517-0046 鳥羽市幸丘2-31たまき苑216号 TEL.0599-26-5230 FAX.0599-26-5230
尾鷲支局	〒519-3625 尾鷲市大字向井293-4 TEL.0597-22-7786 FAX.0597-22-7787



伊勢新聞政経懇話会

伊勢新聞政経懇話会は、毎月一回政界・財界・経済界など各界より著名講師を招聘し講演会と、立食形式の懇親会を開催しています。



作家 猪瀬直樹氏



解剖学者 養老孟司氏

伊勢新聞シニアクラブ

シニアクラブは熟年者を対象に、三重県内の文化・スポーツ事業などへの参加や自主企画運営による講演会など、豊かな経験と見識を生かし活動の輪を広げています。



伊勢新聞パール倶楽部

三重県内のビジネス・芸術文化・ボランティアなど、各分野で活動する女性が地域、世代、業種を超えて相互交流、自己研鑽し、メディアを通じて情報発信することでさらなる地域社会の振興発展に寄与することを目的に平成21年4月に設立されました。

パール倶楽部という名前の通り、真珠のように「みんながつながり、輝く」をテーマに人の交流、自己研鑽を図ることを目指します。



伊勢新聞「出版部」

1937年初刊の「伊勢年鑑」(年1回発行)をはじめ、航空写真集「三重県の姿」など、新聞社としての豊富な情報を生かした書籍を発行しています。また、句集・歌集・自分史等の自費出版事業にも積極的に取り組んでいます。



デジタルコンテンツ



ホームページ (<http://www.isenp.co.jp>)



YouTube



LINE



Facebook



Twitter

